

様式第5号（第9条関係）

日出町犯罪被害者等見舞金（重傷病見舞金）支給申請書

年 月 日

日出町長 様

住 所 _____
氏 名 _____ ⑩
生年月日 _____ 年 _____ 月 _____ 日生
連 絡 先 _____ - _____ - _____

日出町犯罪被害者等見舞金（重傷病見舞金）の支給を受けたいので、次のとおり必要な書類を添えて申請します。

記

1 犯罪被害日時・場所

年 月 日 県

2 被害者との関係

- 本人
 その他（ ）

3 添付書類

- 犯罪被害申告書（様式第2号）
 申請者が受けた重傷病の発生日、その治療に要する期間及び状態に関する医師の診断書又はその写し
 申請者の住民票又はその写し
 誓約書（様式第4号）
 その他町長が必要と認める書類

※ 該当する□の枠にチェックしてください。

犯罪被害申告書

1 犯罪被害者

住 所

氏 名

年 月 日生

2 犯罪被害者と申請者の続柄

本人 配偶者 子 父母 孫 祖父母 その他（ ）

3 加害者

住 所

氏 名

歳

4 事件担当警察署

県

警察署

5 被害の日時場所

日 時 年 月 日 時 分頃

場 所

6 被害の状況（警察に届け出た内容等）

7 加害者に対する処罰意思

あり なし

8 加害者と犯罪被害者又は申請者の親族関係

なし あり（ ）

9 暴力団

犯罪被害者又は第1順位遺族に、集団的に、又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織に属している。又は、属していたことはありません。

上記申告内容について警察等関係機関に確認を行うことに同意します。

住 所

申請者

㊟

※ 該当する□の枠にチェックしてください。

誓 約 書

- 1 次の事由が判明した場合に、不支給の決定を受けても不服申立ては、行いません。
 - 犯罪被害者又は第1順位遺族に、集団的に、又は常習的に暴力的不法行為を行うおそれがある組織に属している、又は属していたことが判明した場合
 - 見舞金を受けることで、加害者を利することになる場合
 - 犯罪被害を受ける原因として犯罪被害者及び第1順位遺族に過度な帰責性
 - 被害者又は遺族と加害者との関係その他の事情から判断して、犯罪被害者等見舞金を支給することが社会通念上適切でないと認められる事由

- 2 見舞金受給後に、被害届の取下げ等により、加害者に対する処罰意思がなくなった場合は、速やかに届け出るとともに、犯罪被害者等見舞金の額に相当する金額を返還します。

- 3 偽りその他不正の手段により犯罪被害者等見舞金の支給の決定を受けたと認めるときは、既に受給した犯罪被害者等見舞金の額に相当する金額を返還します。

年 月 日

日出町長 様

住 所 _____

氏 名 _____ (印)